

# 三井 ソイリーン®

土壌消毒剤

クロルピクリン・D-Dくん蒸剤

医薬用外劇物

消防法：危険物第4類 第2石油類

ソイリーンは(株)エス・ディー・エス バイオテックの登録商標です

1回の処理で  
センチュウ類・土壌病害・  
一年草雑草を同時防除

バランスよく配合したクロルピクリンと  
D-Dが土壌中でガス化し、隅々まで拡散  
浸透し、効果を示します。

刺激臭が少なく、  
使いやすい

クロルピクリンの刺激臭が少なく、  
露地だけでなく、施設内でも使えます。

裏面の「安全使用上の注意」(4)防護  
マスクなどの着用、(10)施設内で使  
用する場合の注意、などをよく読んで  
正しくお使いください。

パセリの立枯病、  
ネグサレセンチュウ、  
ネコブセンチュウに  
拡大登録!



雑草防除効果



ソイリーン 30L/10a



A剤 20L/10a



無処理区

※(株)エス・ディー・エス バイオテック社内圃場試験(平成12年)

作業手順

耕起  
整地

薬剤  
注入

被覆  
(消毒)

被覆  
除去

ガス抜き  
作業

施肥  
畦立て

(畦  
マルチ)

定植  
播種

有効成分:クロルピクリン...41.5%[PRTR:1種285]  
1,3-ジクロロプロペン(D-D)...54.5%[PRTR:1種179]  
包装:15L(缶)×1

上手な使い方 1 圃場の準備 2 注入

畑に残っている莖葉や  
根など(特に病気や線虫  
におかされたものは、で  
きる限り取り除いてくだ  
さい。  
畑はなるべく深く耕し、整  
地してください。



注入は30cm間  
隔のチドリ状で、  
深さ約15cmに  
所定量を注入し  
ます。



3 被覆(消毒)

注入後はポリエチレンシート(厚さ0.03mm以上)などで  
地表面を必ず被覆してください。  
作業に際しては、マスク・メガネ  
などの保護具を着けてください。  
10日~15日程度  
そのまま放置します。  
地温が低い場合は期間を  
さらに長くしてください。



4 被覆(除去) 5 移植(播種)

作付けの1~2日前に畑を耕起して  
ガス抜きを行ってください。地温が  
低い場合は作付けまでの期間をさ  
らに長くしてください。



(1)ガスが抜けたあとで植付けますが、念のため  
植付けの前に畑の2~3カ所を掘って、薬剤の  
臭いがしないことを確認してください。  
(2)もし、臭いが残っている  
場合は、さらに放置  
してから植付け  
てください。



6 消毒後の注意

ソイリーンで消毒した畑には、他からセンチュウ・病原  
菌などを持込まないようにすることが大切です。

- (1)汚染土で使った農機具などはよく洗い、  
病原菌をつけたまま畑に持込まない  
ようにしてください。
- (2)降雨などで病原菌が他から流れこまない  
ように注意し、また、畑の排水をよくしてください。
- (3)苗(種)は、無病で健全なものを移植(播種)してください。



## ■使用上の注意

- (1) 生育中の作物には薬害を生じるおそれがあるので、使用しないでください。
- (2) 温度が低いと本剤のガス化が悪く、十分な効果が得られないこともあるので、なるべく地温が7℃以上の時使用してください。
- (3) 本剤の処理に当たっては、ガスが土中で十分に拡散するように耕起、砕土を十分行い、丁寧に整地してから処理してください。但し、耕起直後ではガスが抜けやすいので、耕起後しばらくたって土壌がおちついてから処理することをおすすめします。また、土中でガスの拡散は土の湿り気のある時、すなわち土を握って放すと割れ目ができる程度の時に注入するのが最適です。注入後は直ちに穴をふさぎ、地表面をポリエチレン、ビニール等で被覆してください。
- (4) 処理は原則として作付の10～15日前に行い、作付の1～2日前に畑を耕起して十分にガス抜きをしてください。ガス抜きが不十分な場合には、薬害を生じるおそれがあるので注意してください。ウリ類は薬害を生じやすい傾向があるので、ガス抜きを特に念入りに行ってください。
- (5) 処理後、大雨があったり、土壌が重粘土質で通気の悪い所では、ガス抜きを特に念入りに行ってください。
- (6) 処理後、未消毒の土がなるべく混入しないよう注意してください。
- (7) ミツバチの巣箱周辺での使用はさけてください。
- (8) 消石灰などのアルカリ性肥料の施用直後に本剤を処理すると作物に有害な物質を作り、薬害の発生するおそれがあるので、このような肥料はガス抜き後に施用するか、または本剤処理の10日以上前に施用



## ソイリン®の空缶処理のお願い

ソイリンの空缶処理は次の手順できちんとして行ってください。

- (1) 口栓をはずし、逆さにして薬液を土中にしみ込ませ、缶を空にしてください。(1日～2日で缶の残液はなくなり、ほぼ1ヶ月で臭気は抜けます)
- (2) 缶の底面に3～4ヶ所の孔を開ければ、より早く臭気はなくなります。
- (3) 周囲に影響がない場所に、缶を横倒しにして、置いてください。この時風で転がらないように、2～3缶を図のようにロープ等で束ねます。

※完全に臭気がなくなったことを確かめてから、処分してください。



※本製品は農業用土壌消毒剤であり、製品ラベルの記載内容以外には使用しないでください。  
本印刷物は2020年2月現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●防除日誌を記載しましょう。